

委員名	該当箇所	質 問	回 答
諸橋会長	P18、19	実施状況レポートでの「メディアリテラシー」の事業群は、和光市の表現ガイドがあちこちに配られて、それなりに活用されている、というふうに認識してよろしいのですか？	和光市表現ガイドは、各課所等に配布し、市の広報活動等に活用しているとともに、民間刊行物等への周知も行っています。
長田委員	P26	（２）相談窓口の充実と周知 ①ーⅠ女性相談の充実と周知の今後の方向性の中で、4行目からの「女性相談は、～ 相談内容を精査し、相談者の実態を施策につなげられるよう、効率的な事務の遂行のため、所管の検討をすることが必要である。」とありますが、今後関係部署で検討していく予定はありますか？	令和２年度は、他課へつなぐような事案はなく、経済的DVやモラスハラスメントといった内容の傾聴が大部分であり、継続的な相談が主です。そのため、現況、具体的な検討はしていないが、案件によっては早急に対応が必要となることも考えられるので、今後、所管自体を相談全般の担当ではなく、女性施策を担当する部署等への移管も考えたいと思います。
栗原委員	P16、17	年次報告書P 1 6 のⅢ（1-1-1-3）に「総合福祉会館３階図書コーナーに・・・情報提供を行った。」と記載されていますが、地域福祉センター内にある同コーナーは新型コロナウイルス感染症対策のため使用不可となっております。他の方法で情報提供の実績または予定はありますか。P17の上から２項目についても同様の質問です。	総合福祉会館３階図書コーナーについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、使用不可となっております。 他の方法での情報提供につきましては、啓発活動として、広報やホームページを活用して情報提供を行っています。
	P33	P33、３、(1)①のⅢ「本町学童クラブと新倉学童クラブで定員拡充」とありますが、子ども・子育て支援交付金の支援の単位は、それぞれどのようになっていますか。	本町学童クラブ及び新倉学童クラブは、３支援単位となり、職員は常時６名以上（うち３名は有資格者）となります。